

2016年度 第3四半期決算

株式会社フジクラ

2017年2月2日

目次

1. 2016年度第3四半期決算概要
及び年度見通し
2. セグメント情報
3. 株主還元

1. 2016年度第3四半期決算概要 及び年度見通し

2016年度第3四半期決算概要及び年度見通し

(単位:億円)

	2015年度		2016年度		2016年度 (公表値 10.28)
	1-3Q	年度	1-3Q	年度 予想	年度
売上高	5,239	6,785	4,814	6,500	6,300
営業利益	270	326	259	320	270
営業利益率 (%)	5.2	4.8	5.4	4.9	4.3
持分法投資損益	3	▲29	5	8	5
経常利益	239	246	241	300	240
親会社株主に帰属する 当期純利益	153	113	84	110	100
1株当り当期純利益 (円)	50.15	36.98	29.22	37.86	34.42
1株当り配当 (円)	—	8.00	—	10.00	10.00
為替換算レート (JPY/USD)	121.75	120.16	106.61	—	—
銅ベース (千円/トン)	706	677	570	—	—

2016年度第3四半期決算概要及び年度見通し

[前年同期比]

- 売上高は、円高と銅価下落の影響等により前年同期比減収。
- 営業利益、経常利益は、円高の影響やエレクトロニクスカンパニーの減少があったものの、エネルギー・情報通信カンパニーが好調で、前年同期比並み。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、過年度法人税の計上等による税金費用の増加等により、前年同期比で減益。

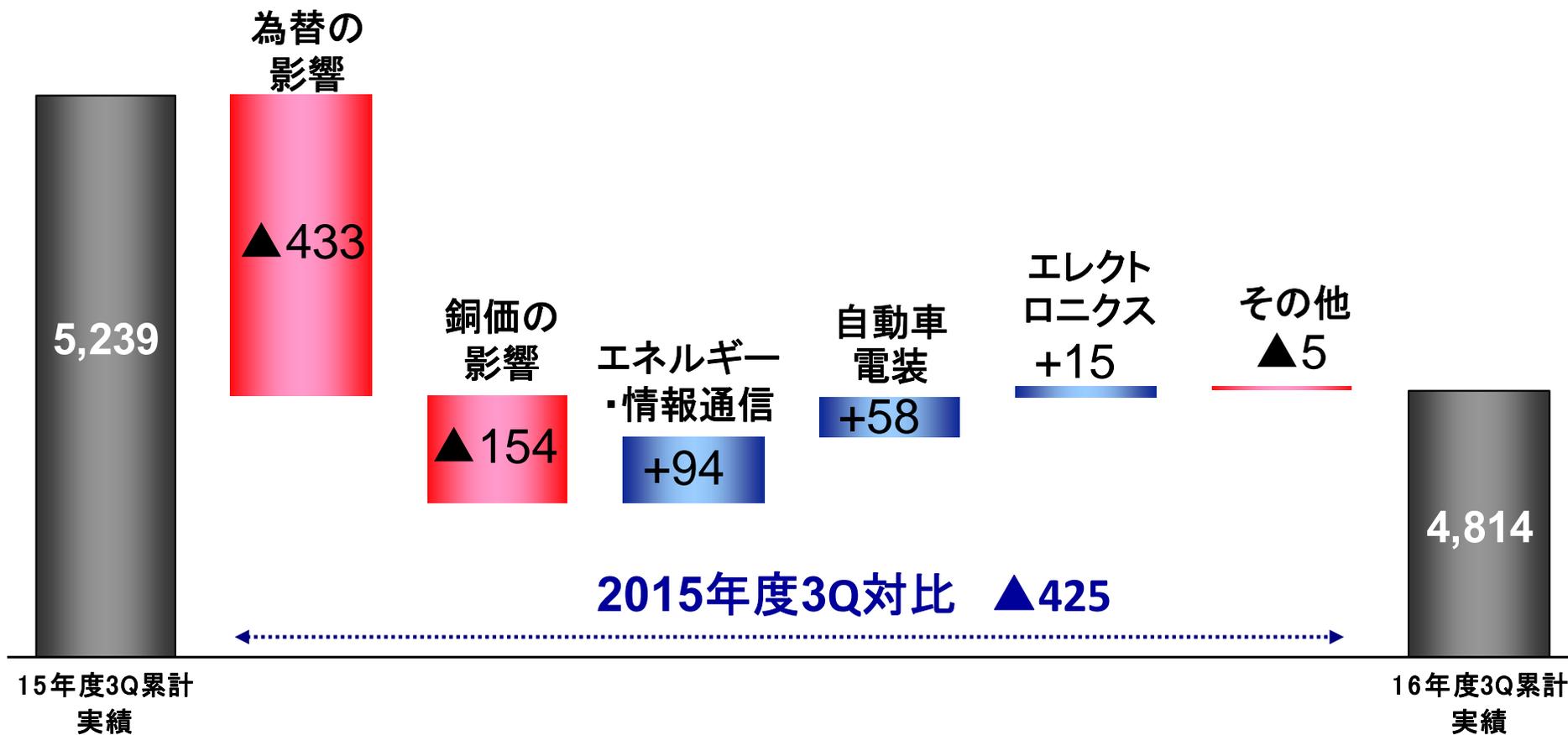
[通期予想]

- エネルギー・情報通信カンパニーが好調であることに加え、足元で円安が進行していることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表予想対比で増加する見込み。

2016年度第3四半期 売上高の増減要因(前年同期比)

売上高

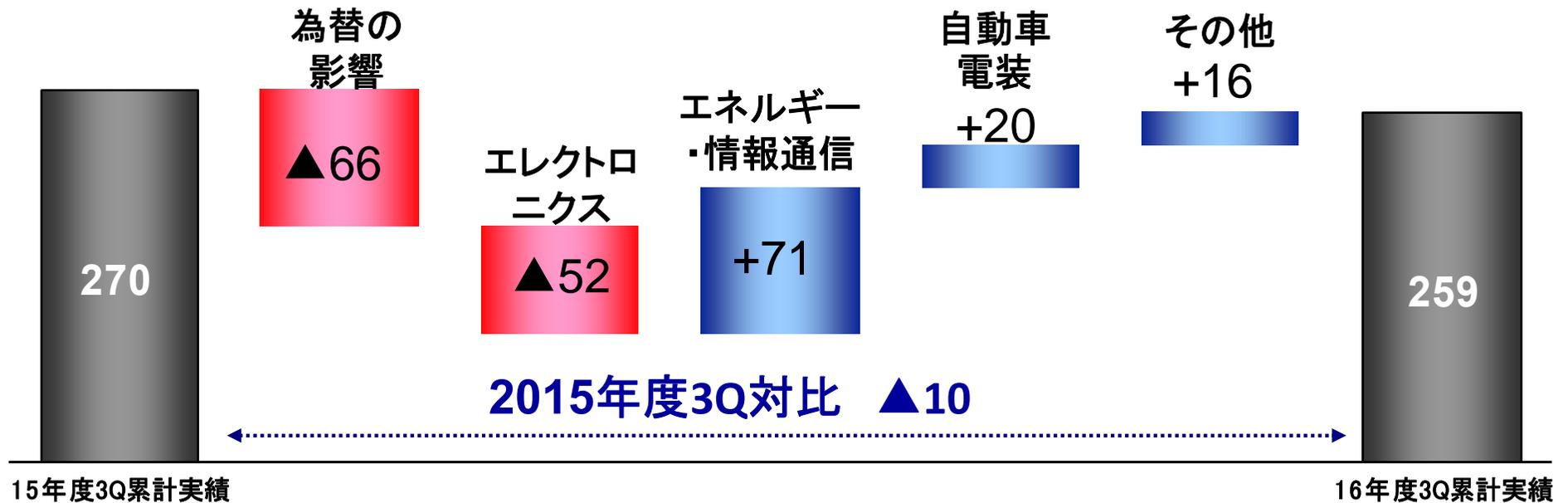
(単位:億円)



2016年度第3四半期 営業利益の増減要因(前年同期比)

営業利益

(単位:億円)



2016年度第3四半期 特別損益及び税金項目

特別損益

(単位:億円)

	2015年度		2016年度
	1-3Q	年度	1-3Q
営業利益	270	326	259
持分法投資損益	3	▲29	5
経常利益	239	246	241
特別利益	9	27	3
特別損失	31	101	43
税引前当期利益	217	171	202
税金費用	54	46	87
非支配株主に帰属 する当期純利益	9	12	30
親会社株主に帰属する 当期純利益	153	113	84

事業構造改善費用29億円
訴訟和解金11億円

タイの拠点で過年度法人税等
26億円費用計上

B/S 主要項目(1)

(単位:億円)

	16年3月末	16年12月末	増減
〈資産〉	5,526	6,046	+519
流動資産	2,824	3,222	+398
現金及び預金	349	461	+111
受取手形及び 売掛金	1,438	1,559	+121
たな卸資産	792	928	+135
固定資産	2,702	2,824	+121
有形固定資産	1,799	1,881	+81
無形固定資産	212	184	▲28
小計	2,012	2,066	+53
投資その他の資産	689	758	+68

為替換算の影響+6億円

	16/3末	16/12末
TB	3.20	3.25
C元	17.41	16.74
ドル	112.62	116.49

運転資金の支払に備え、手元流動性を確保

季節的要因によるエレクトロニクス関連の増加に加え、情報通信の好調によりデータセンタ・通信インフラ向けを中心に増加

設備投資	296億円
減価償却費	209億円

B/S 主要項目(2)

(単位:億円)

	16年3月末	16年12月末	増減
負債純資産合計	5,526	6,046	+519
(内数 自己株式)	(▲253)	(▲59)	(+194)
〈負債〉	3,346	3,835	+488
支払手形及び買掛金	737	807	+69
有利子負債	1,996	2,431	+435
その他流動負債	398	400	+1
〈純資産〉	2,179	2,210	+31
株主資本	1,936	1,916	▲19
(内数 自己株式)	(▲253)	(▲59)	(+194)
その他の包括利益 累計額	49	80	+30
非支配株主持分	194	214	+20

設備投資資金及び運転資金増加に加え、エネルギー事業再編、自己株取得等で増加

自己株消却 65百万株/273億円
自己株取得 14.2百万株/79億円

2. セグメント情報

セグメント別業績推移及び予想

(単位:億円)

売上高					営業利益及び営業利益率			
セグメント	15年度 1-3Q	16年度 1-3Q	増減	16年度 予想	15年度 1-3Q	16年度 1-3Q	増減	16年度 予想
エネルギー・ 情報通信カンパニー	2,792	2,544	▲247	3,448	109	147	37	178
					3.9%	5.8%	1.9%	5.2%
エレクトロニクス カンパニー	1,309	1,191	▲118	1,578	119	55	▲64	72
					9.1%	4.7%	▲4.5%	4.6%
自動車電装 カンパニー	1,027	972	▲54	1,332	12	24	12	34
					1.2%	2.5%	1.4%	2.6%
不動産 カンパニー	80	75	▲5	102	41	38	▲3	45
					50.9%	50.6%	▲0.3%	44.5%
その他	30	30	0	41	▲12	▲6	5	▲10
合計	5,239	4,814	▲425	6,500	270	259	▲10	320
					5.2%	5.4%	0.2%	4.9%

※16年4月1日の一部の組織変更に伴い、15年度の数字を組替再表示しております。

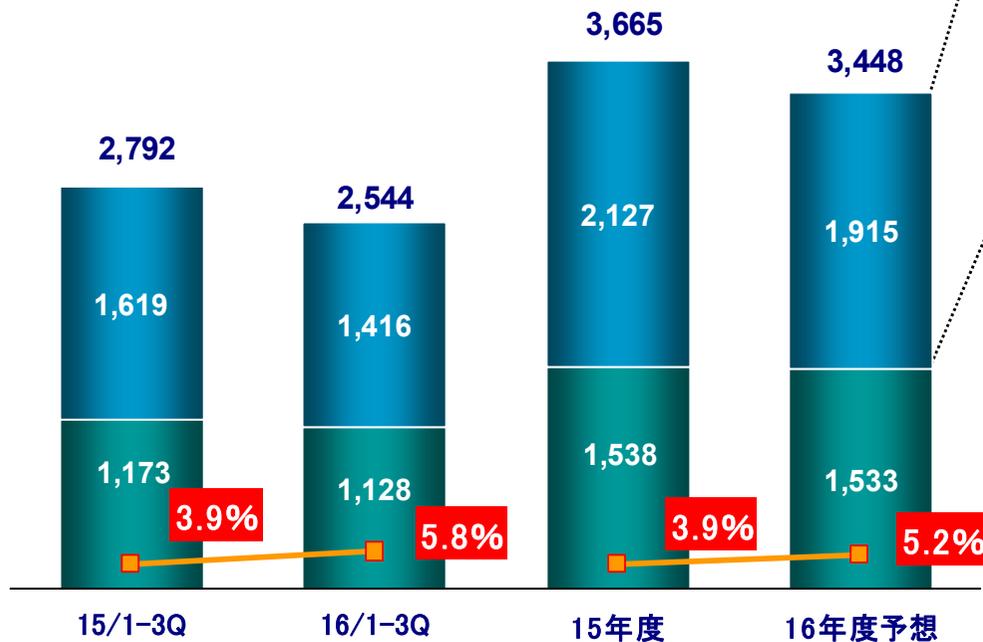
エネルギー・情報通信カンパニー

- 16/1-3Qは、円高及び銅価下落の影響により減収となったが、情報通信事業部門の好調、品種構成の改善等により増益。
- 通期についても、情報通信事業部門の好調が継続し、増益となる見込み。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

- エネルギー
- 情報通信
- 営業利益率



エネルギー

- 16/1-3Qは、銅価下落の影響により減収となり、通期も減収となる見込み。

情報通信

- 16/1-3Qは、為替の影響はあったものの、データセンタ向けや通信インフラ需要が好調で、前年並みの売上となった。
通期も前年並みとなる見込み。

コメント 前年同期比

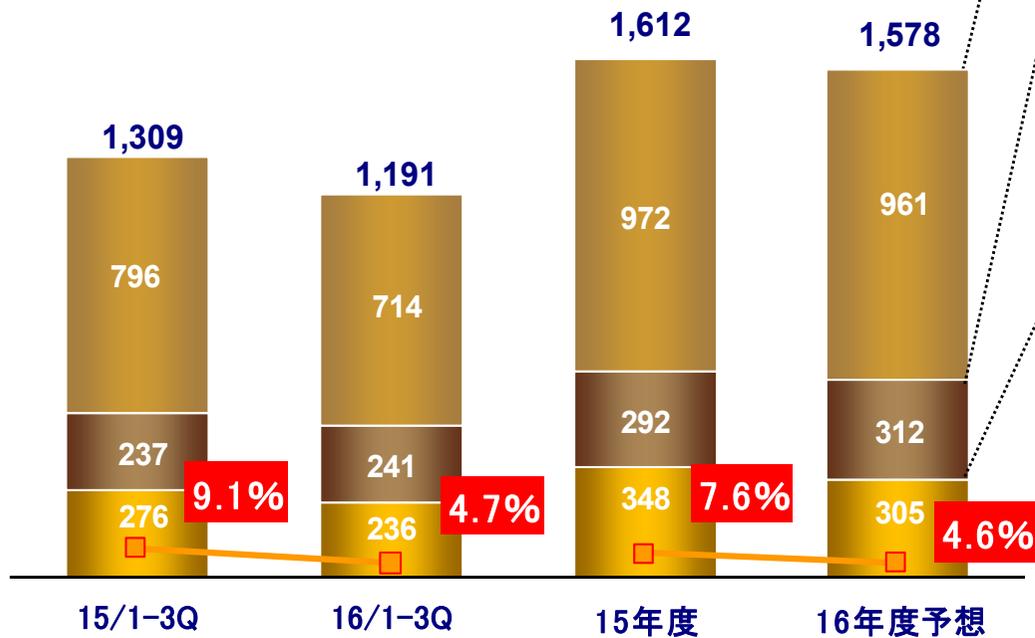
エレクトロニクスカンパニー

- 16/1-3Qは、為替の影響等で減収となった。営業利益は、為替の影響に加え、競争激化の影響もあり減益となった。
- 通期についても、減収減益となる見込み。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

- FPC
- コネクタ
- その他
- 営業利益率



FPC

- 16/1-3Qは、主に為替の影響で減収となり、通期も減収となる見込み。

コネクタ

- 16/1-3Qは、為替の影響はあったものの新規参入した品種などもあり増収となり、通期も増収となる見込み。

その他

- 16/1-3Qは、為替の影響等により減収となり、通期も減収となる見込み。

コメント 前年同期比

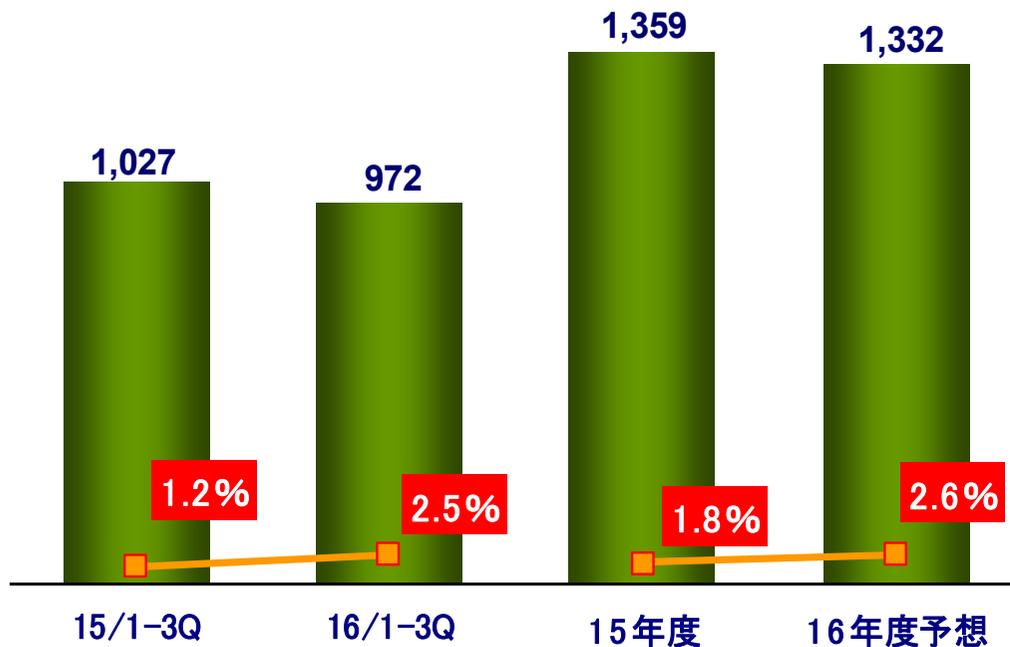
自動車電装カンパニー

- 16/1-3Qは、為替の影響によりほぼ前年並みの売上高にとどまったが、新車種の立ち上げや、構造改革による固定費削減効果で増益。
- 通期については、売上高はほぼ前年並みで、固定費削減と生産性改善により増益となる見込み。

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

■ 営業利益率



自動車関連

- 16/1-3Qは、為替の影響を除くと新車種の立ち上げにより増収。
利益面でも構造改革効果により増益となった。
通期も、増益を見込む。

コメント 前年同期比

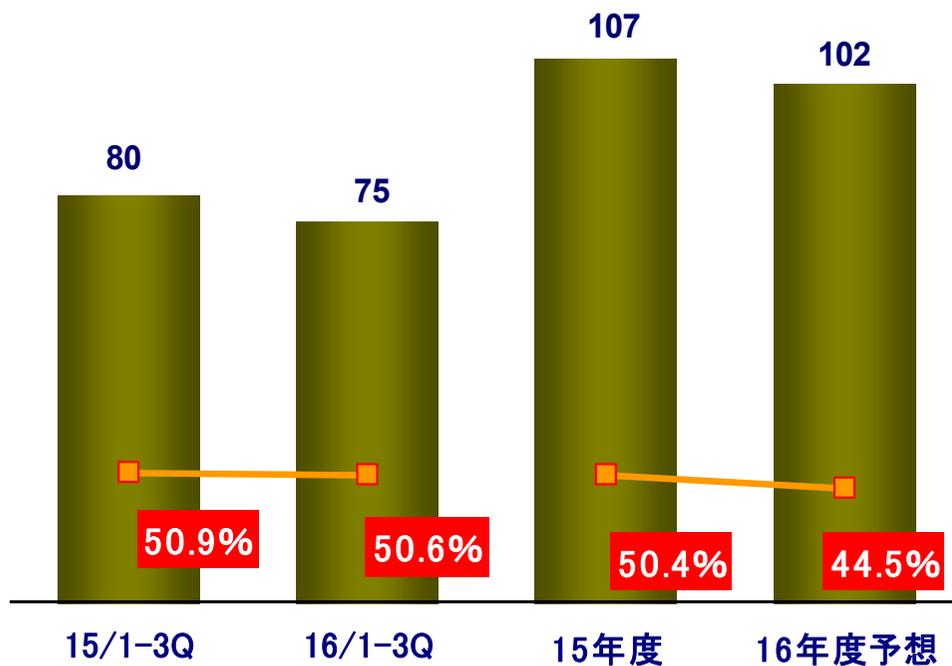
不動産カンパニー

■ 不動産賃貸収入が引き続き収益に貢献

(単位: 億円)

売上高と営業利益率

■ 営業利益率



不動産

- 16/1-3Qは、引き続き安定して収益に貢献。通期は、建物取得に係る一時費用で減益を見込む。

コメント 前年同期比

設備投資及び減価償却費

(単位:億円)

	2015年度		2016年度	2016年度 予想 (10.28)
	1-3Q	年度	1-3Q	
設備投資	212	319	296	420
(内製造事業)	211	313	293	330
(内不動産事業)	1	6	3	90
減価償却費	204	266	209	290
(内製造事業)	190	248	197	270
(内不動産事業)	13	17	12	20

※リース含む

3. 株主還元

利益還元

■ 20中期基本方針 配当性向 20%以上

■ 2016年度予想

◆ 配当10.0円/株(中間5.0円/株、期末5.0円/株、29億円)

15年度実績 8.0円/株(中間4.0円/株、期末4.0円/株)

(15年度対比2.0円増配)

◆ 自己株式の取得 14.2百万株/79億円(16年度3Q累計実績)

16年度配当性向 26.0%

16年度総還元性向 97.9%



注記:本資料は16年度におけるフジクラの経営方針(意思)をまとめています。16年度の売上・利益等については、直近状況を織り込んだ市場判断、投入に関するフジクラの意思を定量化していますが、将来時点で事業環境の変化等により変わることがあります。

【2016年度 第3四半期 補足資料】

事業セグメント別 売上高・営業利益 推移

事業セグメント別 売上高 推移

単位: 億円

		2015年度							2016年度							2016年度 公表値(10.2 8)
		1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	年度	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	上期実績	下期予想	年度予想	
エネルギー事業部門	エネルギー事業部門	528	543	547	509	1,071	1,056	2,127	451	463	502	498	914	1,001	1,915	1,949
	情報通信事業部門	397	388	388	365	785	753	1,538	352	359	417	405	711	822	1,533	1,446
エネルギー・情報通信 カンパニー		926	931	936	873	1,857	1,809	3,665	803	822	919	904	1,625	1,823	3,448	3,395
エレクトロニクスカンパニー	FPC	199	295	302	176	494	478	972	146	275	294	247	420	541	961	906
	コネクタ	78	81	78	55	159	133	292	53	85	102	71	138	174	312	283
	その他	98	96	82	72	194	154	348	78	81	77	68	160	145	305	285
エレクトロニクスカンパニー		376	472	461	303	848	764	1,612	277	442	473	387	718	860	1,578	1,475
自動車電装カンパニー		344	328	355	332	672	687	1,359	342	296	335	359	638	694	1,332	1,283
不動産カンパニー		27	27	26	27	54	53	107	25	25	25	26	50	51	102	101
その他		10	11	9	12	21	21	43	9	11	11	10	20	21	41	45
合計		1,684	1,768	1,787	1,546	3,452	3,333	6,785	1,456	1,596	1,762	1,686	3,052	3,448	6,500	6,300

事業セグメント別 営業利益 推移

エネルギー・情報通信 カンパニー	41	36	34	33	76	67	143	32	44	72	30	75	102	178	136
エレクトロニクスカンパニー	22	48	50	3	70	53	123	1	25	29	17	26	46	72	63
自動車電装カンパニー	7	△ 2	7	12	6	18	24	15	1	9	10	15	19	34	34
不動産カンパニー	14	14	13	13	28	26	54	13	13	12	7	26	19	45	45
その他	△ 5	△ 4	△ 3	△ 5	△ 9	△ 8	△ 17	△ 3	△ 2	△ 2	△ 3	△ 5	△ 5	△ 10	△ 7
合計	78	92	100	57	170	156	326	56	81	120	61	138	182	320	270

※16年4月1日の一部の組織変更に伴い、15年度の数字を組替再表示しております。

株式会社フジクラ